

令和 8 年 5 月吉日

(一社) 熊本県作業療法士会  
会員各位

(一社) 熊本県作業療法士会  
基礎教育部 部長  
坂田 亮  
臨床実習指導者講習会 委員長  
尊田 英二郎

## 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 (熊本県講習会) 令和 8 年度 開催のお知らせ

拝啓 時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、講習会を下記の通り開催いたします。ご多忙の折とは存じますが、多数のご参加を宜しくお願いいたします。

なお2025年度より新たな生涯学修制度が開始されました。2024年度以前の会員様は登録OTへの読み替えに向け、2027年3月31日までに満たすべき要件を確認し、計画的な受講をすすめていただきますよう、お願いいたします。

なお、本年度の熊本県OT士会の開催は今回限りとなります。

敬具

### 記

- 主 催 者： 一般社団法人 日本作業療法士協会  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会
- 運 営 者： 一般社団法人 熊本県作業療法士会
- 日 時： 令和 8 年 8 月 1 日 (土) 9 : 2 0 ~ 1 8 : 5 0  
令和 8 年 8 月 2 日 (日) 8 : 4 5 ~ 1 6 : 0 0
- 場 所： Web研修会 (Zoom)
- 対 象： 実務経験 4 年以上 (5 年目以上) の作業療法士・理学療法士
- 定 員： 8 0 名 ※ 定員を超えた場合は熊本県作業療法士会会員、かつ、  
日本作業療法士協会会員を優先します
- 受 講 費： 5 0 0 円 ※ 参加費は日本作業療法士協会へ振込となります
- そ の 他： 2 日間 1 6 時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件です  
遅刻・早退した場合、修了証は発行できませんのでご了承ください

<b>注意</b>	過去の講習会にて、通信トラブルにより受講に支障をきたした事例が発生しております。必ずパソコンでの参加 (マイク・カメラが使用可能なもの) をお願いいたします。
-----------	---

以上

問合せ先：臨床実習指導者講習会 委員  
連絡先：[rinshoujissyu.kumamoto.ot@gmail.com](mailto:rinshoujissyu.kumamoto.ot@gmail.com)

申込方法は裏面をご覧ください。

※ 熊本県作業療法士会事務局へのお電話はお控えください

【お申込方法】

- 右記URL (<https://forms.kumamoto-ot.net/training-applications/form>)、またはQRコード、もしくは熊本OT士会Hpの「講習会・研修会」の一覧から希望の研修会の申し込みフォームよりお申込ください
- 申し込み後に自動返信メールが届きますので、必ずご確認ください



**申込期限：令和 8年 6月 12日（金） 17時まで**

※ 令和 8年 6月 20日までに、受講決定の有無をメールにて送信します

【講習会資料・受講費の支払い・キャンセルポリシーについて】

- 受講許可となりますと、講習会の3週間前を目安に日本OT協会より①講義資料のダウンロード用URL、②受講費の振込先がメールにて届きます
- 講義資料は、講習会当日までに各自で印刷・ダウンロードしご準備ください
- 受講費は、メールに記された期日までに必ずお振込ください
- 受講費振込後のキャンセル時、受講費の返金はありません。ご了承ください

## 臨床実習指導者講習会 スケジュール

1日目	時間
開会 オリエンテーション(講習会の進め方)	9:20～9:30
講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み	9:30～10:00
演習1 一般目標と行動目標	10:00～11:00
講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方	11:05～12:05
講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング	12:05～13:05
演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践	13:10～14:40
講義3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護	14:45～15:15
演習3 ハラスメント防止	15:15～16:15
講義4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)	16:20～17:20
演習4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法	17:20～18:50
2日目	時間
講義5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連	8:45～9:15
演習5 多職種連携	9:15～10:15
講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)	10:20～11:20
演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践	11:20～12:50
演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導	12:55～14:25
演習7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案	14:30～16:00

※ 演習2と演習6-1は昼食をとりながら実施します。ご準備ください